

3 今日の研修会で学んだことをお書きください。

「一人の天才(木村はさん)学校全体で取り組むと強い」という言葉が心に残った。
生徒指導だけでなく、学力向上も全員で行うことが交差的だということが分かった。
また、基本的なやり方(型)を示し、アイテムを子供に与えることでグループ活動が主体的に取組、「自分もできた」と意欲が高まり、学力向上とつながっていくことが分かった。ワークショップで行った事も校内でもやってみたいと思った。

「深い学びには 学習モデル、ツールが大切だと思った。子供たちの思考を助けるために授業に取り入れたい。

「深い学び」のある授業実践を示しおからの講演なのでポイントが分かりやすかった。さらにワークショップで学びを成立させるための手立ても自分が考えることで、自分だったらと、実際の授業を想定しながら具体的に考えることができてよかった。

「深い学び」の意味がよく分かりました。深い学びにするには、教師の手立て次第であることがよく分かり、これからの授業への改善点もたくさん見えてきました。生活科でのウェビングもとてもよかったです。目からうろこ状態でした。多くの気づきや促えらるる方法が学べました。

失敗例から具体的に考えるワークショップで、「具体」「モデル」「見通し」のあ
る学習のよさにあるため気づいた。

(様々の活動に「型」があると、書いても話し合ってもいい。
トリアが話し合いのときにちょうどいい。
あつた感じがしました。

- ・各教科の特長を生かした言語活動の充実を図りたいと思った。
- ・「まず」「次に」「最後に」という接続詞を使って、自分の思考段階を誰にでも分かりやすく筋道を立って「話す力」と「書く力」を鍛えたい。
- ・トリア学習を積極的に取り入れ、やはり、ツール・モデルを適切に与え、付加価値を明確にして授業を構成したい。本校でのグレイ導入の際、参考にしたい。